

3 本時の学習 (5/8)

- (1) 本時の目標
- ・支持での川跳びができる。【知識及び技能】

・考えたことを友達に伝えている。【思考力, 判断力, 表現力等】

・順番や決まりを守り誰とでも仲良く運動をしようとしている。【学びに向かう力, 人間性等】
- (2) 準備
- マット カラーコーン わたしたちの体育 ストップウォッチ 目線シート 踏み切り板 CD ポータブルスピーカー
- (3) 展開

学習活動	教師の支援 (○, 吹き出し) と評価★
1 場の準備をして、やってみようで予備運動を行う。(5分) 2 場の準備をして、本時のめあてを確認する。(5分) ともだちの かっこいい うごきを みつけよう。 びよんびよんパレードで友達の目線や手、足をよく見て、かっこいい動きを見つけましょう。 3 中ノ郷GOパレードを行う。(12分) 立った状態から始めてみよう【する】 目線は、マットの方を見ていたよ【見】 上手に川を跳び越せないな【する】 手を川の真ん中についてみよう。 4 伝えタイムで、友達の良い動きを伝え合う。(5分) 前転がりが昨日よりも上手だったね。【支】 足がぴーンと伸びていてかっこよかった。【知】 先生の跳び方とどう違う？ ジグザグパレードで、いろいろな動きをしていてかっこよかったね。【支】 両足でピタッと着地をしていたよ。【知】 先生は、膝で着地をしていて、かっこよくないなあ。【見】 膝で着地すると怪我をしようよ。【知】 5 話し合いを生かして、アンコールパレードを行う。(12分) もっと足を上に高く上げてみよう【する】 勢いをつけたら、ぴょんと跳べたよ【知】 両足でトンと着地できるといいね。 目線は印をよく見て【支】 慣れないうちは、しゃがんでから始めたほうがいいよ【支】 6 ふり返りを行い、片付けをする(6分) 〇〇さんの動きがかっこよくて、まねしたくなりました。 次のジグザグパレードが楽しになりました。 初めて、川跳びが上手にできました。 次はジグザグパレードで友達の良い動きを見つけましょう。	○積極的に準備したり、素早く行動したりしている児童を称賛する。 ○「びよんびよんパレードの友達の良い動きを見つける」という本時の目指す姿(ゴール)を共有する。 ○「足」「目線」「手のつき方」の中から特に着目する視点を与える。 ○4つの場をローテーションすることで、支持、接点、ほん転、表現の感覚を養う。 ○よい動きをしている児童に対して、どのような感じで動いているのか尋ね、言語化できるように支援する。 ○OT2は、前時の学習の「接点技」の補助を行う。 ○友達にアドバイスしたり、励ましの声かけをしたりしている児童や意欲的に運動に取り組んでいる児童へ積極的に賞賛する。 ★【学びに向かう力, 人間性等】 ○様々な伝え合いや発表の中から、川跳びの動きについて焦点化していく。 ○ねらいとする動きに近い児童を見つけ、その動きについて全体で共有すると共に、教師の失敗例を見せ、比べさせる。 ○友達の良い動きを伝えられるよう、これまでの学習で使った言葉(オノマトペなど)を掲示し伝えやすくしておく。 ○OT2はキーワードとなる言葉を板書していく。 ★友達の動きのよさを見つけて伝えることができる。【思考・判断・表現等】 ○各場を周り、肯定的な声かけを行う。 ○目線シートを設置し、活動に変化をもたらすとともに、技の出来栄を向上できるようにする。 ○伝えタイムで話したことを意識して跳んでみるように促す。 ★【知識・技能】 ○私たちの体育の振り返りの欄を活用して、3つの観点で振り返りを行う。 ○次時のめあてを確認する。